

平成30年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	13. 国際理解促進事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	1. 社会教育総務費	担当所属	文化課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第6章	ともに生き、支え合うまちづくり	5年間計画額	9,880
臨時	単独	計画	0	0	2,000		基本施策4	平和・国際化の対応の推進	平成28年度	2,000
									平成29年度	1,820
							施策3	多文化が共生できる地域づくりを推進します	平成30年度	2,060
									平成31年度	1,940
平成32年度	2,060									

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		2,000

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								0
本年度当初査定額								2,000

<事業に関する説明>

(事業の概要) 佐倉日蘭協会の活動を支援します。	(事業の目的) ・佐倉日蘭協会を支援することにより、市民による国際交流の推進を目的としています。 ・佐倉・オランダ児童交流により、市民や子どもたちが直接オランダの人々と触れ合うことを目的としています。 ・オランダや蘭学に関する各種事業により、佐倉とゆかりのあるオランダについての市民の関心や理解を深めることを目的としています。	(事業の効果) ・市民による交流を推進することにより、行政にはできないきめ細かい対応や、人と人の深いつながりが生まれます。 ・オランダの人々と直接交流する体験により、市民や子どもたちのコミュニケーション力や多様性を受け入れる力が育ちます。 ・日蘭交流の歴史をひとつの手がかりとして理解を深めることにより、佐倉ならではの方法で、国際化を推進する環境をつくります。
(事業実施上の問題点) 現在オランダとの児童交流は千代田小を中心に交流事業を実施しており、他の学校へもさらに交流を広げていく必要があります。	(前年度からの見直し点) 旅費が上昇傾向にあることを考慮しました。	(見積についての特記事項) H30年度はオランダの子どもたちを招聘する年となります。為替レートや燃油サーチャージの影響により、急激な変化の可能性もあります。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
19	2,000	1,820	180

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	0	2,000	0